

大船渡水産振興センター「復興板」

令和2年6月12日発行 第86号

1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

令和2年5月31日現在の管内県営漁港関係施設災害復旧工事の進捗率は、88%となっています。

	災害査定 (R1再調査決定額)		発注		進捗状況		完成
	件数	本工事費 (千円)	件数	発注額 (千円)	出来高 (千円)	率 (%)	件数
漁 港	242	33,037,441	240	32,639,011	32,639,011	99	236
漁港海岸	11	33,784,333	11	29,581,689	26,189,642	78	9
漁 場	2	498,880	2	498,880	498,880	100	2
合 計	255	67,320,654	253	62,719,580	59,327,533	88	247



さっちゃんNEWS part1

<アワビ種苗が初出荷されました>

大船渡市末崎町門之浜にある(一社)岩手県栽培漁業協会では、アワビ種苗を生産しており、県内を中心に出荷しています。今年の初出荷は5月15日(金)に行われ、船越湾漁協と三陸やまだ漁協に13万4千個が出荷されました。

今回出荷した種苗は、昨年春に採卵し、平均殻長25mmまで成長させたもので、これから10月までの間に合計400万個ほどの稚貝が県内20漁協に出荷される予定です。



★★★_スマイル130 (いちさんまる) プロジェクトについて_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を(県外、世界に)届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組みです。

2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況

(1) 共同利用施設等の整備状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。
令和2年度に陸前高田市管内で漁船上架施設1件の整備が予定されています。

(2) 大船渡市魚市場の水揚げ状況（令和2年1月1日から4月末累計）

令和2年		令和元年		震災前 (H20~H22の平均)		前年比 (R2/R1)		震災前(H20~ H22の平均)との 対比	
数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(ト)	金額(千円)	数量(%)	金額(%)	数量(%)	金額(%)
5,493	588,721	8,552	729,159	9,782	702,370	64	81	56	84

出典：いわて大漁ナビ

令和2年1月から4月までの大船渡市魚市場の水揚げ量は5,493トンで、昨年の64%、震災前の56%でした。主な水揚げ魚種は、マイワシ(3,520トン、2億4千9百万円)、サバ類(694トン、7千5百万円)、イサダ(605トン、6千百万円)などでした。なお、前年度より水揚げ量が減少した理由は、イサダが前年比の11%しか漁獲されなかったことに影響されています。



さっちゃんNEWS part2

<イワナ・ヤマメの放流が行われました>

令和2年5月12日に、大船渡市三陸町を流れる吉浜川でイワナとヤマメの放流が行われました。放流尾数はイワナが12,000尾、ヤマメが15,000尾で、稚魚たちは放流されたあと元気よく泳いでいきました。

川は海と比べるととても狭いので、漁業や遊漁が盛んな場所ではすぐに魚が獲り尽くされてしまいます。漁業権を設定する漁協は、資源を末永く活用するために魚類放流等の増殖事業を行っています。このような事業はお金も掛かってしまうので、遊漁料を徴収することによって遊漁者にも協力してもらうことになっています。

川や湖で釣りを楽しむ際は遊漁券を購入し、思い出に残る大物を釣り上げましょう！



「さけの子さっちゃん」は、
大船渡水産振興センターの
PRキャラクターです！



『復興板』に関するお問い合わせ先
沿岸広域振興局水産部
大船渡水産振興センター〔担当 玉山〕
岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階
TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229